

総務省統計局・統計研修所・ (独)統計センターにおける研究について



総務省統計局
平成25年8月19日

総務省統計局・統計研修所・ (独)統計センターにおける研究について



- ▶ 統計の企画から提供・利活用に至る各フェーズに関して研究を実施し、調査の改善に資する研究から統計結果の高度利用に資する研究まで、統計に関する活動全体としての質的向上に貢献（研究の具体例は次ページ）

統計調査の 企画設計・実施

(例) 調査手法の改善
・ICTを利用した調査実施
(オンライン調査、電子調査票など)

など

集計

(例) 正確かつ効率的な統計作成方法

・オートコーディング
・データエディティング

など

分析、 加工

(例) 統計調査結果を用いた分析

(例) ミクロデータを用いた分析

など

提供、 利活用

(例) オープンデータの高度化

(例) 二次的利用の利用促進

など

- ▶ ICT技術の進展を踏まえた、調査・集計手法やデータ分析に係る手法の改善、データのオープン化に資するような研究開発に対応

研究内容の例

オンライン調査の実施に関する研究

- オンライン調査、電子調査票を用いた試験調査の実施等の調査研究



オンライン調査の導入の判断材料



オートコーディングシステムの研究

- 文字認識結果を用いた産業・職業分類の格付支援について研究



統計作成業務の効率化や統計の品質の向上に寄与

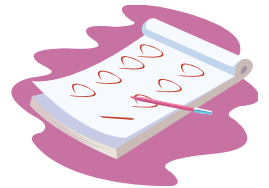
12 勤め先・業主などの名称及び事業の内容 ・仕事をしている場所(本社、支店、営業所、工場、施設などの名称を記入してください) (区分は異なるまで) ・その事業所で主に営んでいる事業の内容を詳しく記入してください	12欄と13欄は「調査票の目的先・業種などの名称」
13 本人の仕事の内容 ・本人が実際にしている主な仕事の内容をくわしく書いてください	12欄と13欄は「調査票の目的先・業種などの名称」

データエディティングに関する研究

- 未回答事項の機械的な補完について研究

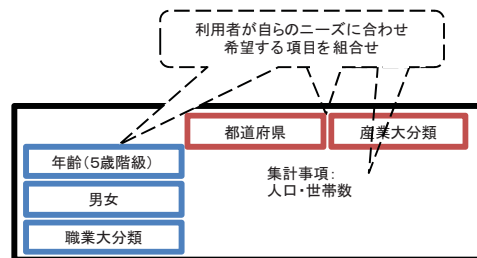
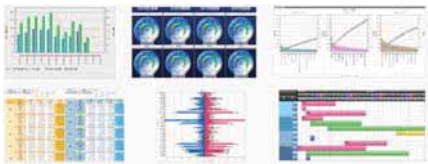


調査環境悪化に伴う記入状況不備等に対応するとともに、業務を効率化



統計におけるオープンデータの高度化に関する研究

- API機能による統計データの高度利用環境の構築
- 統計GIS機能の強化
- オンデマンドによる統計作成機能・方策の研究



情報通信技術の進展に対応した統計提供機能の強化

暗号化技術の統計分野への適用に関する研究

- 暗号のまま計算できる暗号化技術を統計分野に応用する共同研究



秘匿状態でのリモートアクセス利用やオンデマンド集計への応用の可能性

